

## 日本医師バスケットボール大会

参加者 各位

今大会より個人参加費を一律とし、個人参加費に懇親会の運営費を含めておりますこと、および2チームに重複参加いただく場合の個人参加につきまして、お問い合わせ・ご指摘をいただいております。

大会参加費の設定の背景、今後の方針につきまして、この場をお借りして皆様にご説明させていただきたく存じます。

### 1 現状について

#### 1.1 チーム参加費と個人参加費を分けた点について

参加者数が少ないチームにおいて、1人当たりの費用が高くなっていった点を是正することを目的とし、変更いたしました。

#### 1.2 個人参加登録をお願いする点について

日本医師バスケットボール大会の規模は年を追って拡大を続けており、従来のチーム単位での参加登録方法では、実際の参加人数が把握できなくなっております。大会計画段階では懇親会参加人数の予測も困難であり、開催直前まで懇親会参加者数が把握できないことから、特に懇親会の計画・運営に支障をきたしておりました。本年度以降も安定して本大会が開催されるためには、大会参加者数、懇親会への参加者数、大会参加者の懇親会参加率の把握が必要と考え、個人参加登録をお願いいたしました。

#### 1.3 個人参加費に懇親会の運営費を含めた点について

日本医師バスケットボール大会は、従来よりバスケットボールを通じた交流を目的として試合・懇親会一体で開催されてきました。懇親会は、本大会に必須の要素と考えております。しかし、上記のとおり懇親会参加者数が開催直前まで把握できないことも相まって、選手1人あたり1万円程度に設定されておりました近年の懇親会参加費では、計画段階における主催者の経済的リスクが大きくなりすぎておりました。実際、赤字補填を要するような状況が頻発していたようで、従来の参加費体系のままでは大会そのものの継続が危ぶまれる状況と考えられました。

この度、参加費は、参加者の皆様に大会運営全体の経費を分担していただくものであり、個々に提供されるサービスへの対価ではない、との考えに立ち、個人参加費を一律に設定させていただきました。

#### 1.4 2チームに重複参加いただく場合の個人参加費について

日本医師バスケットボール大会の規模は年を追って拡大を続けており、次第にコートの確保が困難となってきました。近年は離れて位置する複数の会場に分かれて開催されることも珍しくなくなってしまい、運営における大会主催者の負担はさらに大きくなり、主催者不足から大会自体の継続が危ぶまれる状況と考えられました。また、試合への出場機会を少しでも公平にしたい、出場時間過多や準備不足による怪我を防止したい、との考えもあり、愛知大会では2チーム以上への重複参加を原則禁止させていただくとともに、例外として2チームに参加される先生には、より多くの経費を負担していただく方針といたしました。

上記のとおり、個人参加費には懇親会運営のための費用が含まれており、本来であれば単純に2チーム分の参加費をご負担いただくのではなく、より細やかに参加費を設定したいところです。しかし、参加費振込の確認に際してのマンパワー不足、参加登録時に1チーム目・2チーム目の登録であることを確実に識別することが技術的に難しいこと、大会の実参加人数および懇親会参加人数の予測が困難であるため予算編成上これ以上の最適化が難しいこと、などの問題を解決できず、細やかな参加費の設定を見送りました。

本大会には外部のイベント会社に大会全体の管理を委託するような経済的余裕はなく、大部分を各回主催者のボランティアで賄っておりますため、運営上のノウハウの蓄積・継承も難しく、技術的・事務手続き上の限界がございますことをご理解いただきたく存じます。

## 2 今後の方針について

### 2.1 愛知大会終了後の返金につきまして

上記1.4に関し、懇親会を含めた大会運営経費の詳細が判明後、2チーム分の個人参加費をご負担いただきました皆様へ、参加費の一部を返金させていただくことを計画しております。しかし、上述のため詳細な予算を編成することはできておらず、決算確定前の現段階では、返金額等を確約できない状況にありますことを、ご理解いただけますと幸いです。

### 2.2 余剰金や赤字が発生した場合の、次年度大会への繰り越しについて

上記に述べました理由による大会計画・予算編成の困難さが、個人参加登録による実参加者数の把握や、重複出場の制限により、今後ある程度緩和されることを期待しておりますが、試合・懇親会の運営経費が立地により異なることから、単年度・個別での予算編成に伴う大会主催者の経済的リスクの大きさを、引き続き懸念しております。今後も本大会が安定して開催継続されますよう、大会開催時に生じた余剰金や赤字を、次年度大会以降に繰り越せるようにすることを、ご検討いただきたく存じます。

本大会の今後のあり方につきまして、引き続き代表者会議その他の場にて、皆様にご討議いただけましたら幸いです。バスケットボールを通じた交流が今後も長く続きますよう祈念しております。

一般社団法人 愛知医師バスケットボール連盟  
第26回日本医師バスケットボール大会実行委員会  
顧問 畑 忠善  
実行委員長 會津 恵司